

「レポートの書き方講習会 Step3」ワークシート

あなたの所属に○をしてください。 [地域学部 医学部 農学部 工学部 大学院]

あなたの学年に○をしてください。 [1 2 3 4]

注意：記入済のワークシート本文（本用紙の裏面）は、皆さんの復習に役立てるために、スキャンしてPDF化した後、資料置場（＝電子掲示板）にアップロードする予定です。
また、今後の講習会の改善等のため、提出してもらった文章を分析・加工して学内外の研究会等にて共有・活用させてもらう場合もありますのでご了承ください。
本表面は所属・学年記入、及びサンプル表示のためのものですので、演習内容に関する文章は、本用紙の裏面に記入してください。

テーマ： 「珈琲を美味しく淹れる方法」

第1章 どのような場合に珈琲を美味しくないと感じるのか … 問題提起・仮説設定に相当人は、珈琲を美味しく感じる時もあれば、不味いと感じる時もある。（例えば、…）

（文章の記入は裏面へ）

第2章 珈琲の美味しさを左右する要素 … 仮説検証方法に相当

第1章の例を踏まえると、珈琲を美味しく淹れるためには、以下の要素の味への影響を知る必要があるが、これは簡単な実験によって確かめることができる。（具体的な手順は、…）

（文章の記入は裏面へ）

第3章 珈琲を美味しく淹れるためには … 仮説検証結果の評価・考察・結論に相当

第2章の実験方法が適切であったのか、また得られた実験結果がいつでもどこでも有効であるのかについては、次のように結論づけられる。（○○である。なぜならば、…）

（文章の記入は裏面へ）

テーマ： 「珈琲を美味しく淹れる方法」

第 1 章 どのような場合に珈琲を美味しくないと感じるのか

人は、珈琲を美味しいと感じる時もあれば、不味いと感じる時もある。

第 2 章 珈琲の美味しさを左右する要素

第 1 章の例を踏まえると、珈琲を美味しく淹れるためには、以下の要素の味への影響を知る必要があるが、これは簡単な実験によって確かめることができる。

第 3 章 珈琲を美味しく淹れるためには

第 2 章の実験方法が適切であったのか、また得られた実験結果がいつでもどこでも有効であるのかについては、次のように結論づけられる。